SUMITOMO RIKO

PRESS RELEASE

2018 年 6 月 22 日

名古屋大学と熱マネジメントに関する共同研究を加速

～自動車の電動化を見据え、松尾総長と社長 松井が連携強化を再確認～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長：松井徹）は、国立大学法人名古屋大学（名古屋市千種区、総長：松尾清一）と結ぶ、指定共同研究制度に基づく共同研究契約が 2 年目を迎えたことを受け、松尾総長と社長 松井が会談しましたので、お知らせいたします。会談では、今後さらに共同研究を推進し、成果を追求していくことを改めて確認。産学が組織間で緊密に連携することで、相互の人的資源を最大限に活用し、新たなモビリティ社会の実現に向け、効率的な研究開発を促進します。

固い握手を交わす松尾総長（左）と社長 松井

指定共同研究の意義を語る小山教授（奥）

住友理工は、名古屋大学が 2016 年 9 月に創設した指定共同研究制度を活用し、昨年 4 月に同大学との間で、「有機材料の熱マネジメント展開に関する共同研究」契約を締結しました。

名古屋大学からは、研究代表者を務める大学院工学研究科 小橋眞教授を筆頭に、材料バックキャストテクノロジー研究センター所属の教員を含む複数の研究者が、当社からは基盤材料開発研究所と自動車新商品開発センターの研究員がそれぞれ参画。材料技術の熱マネジメント展開を加速する包括的な共同研究として、材料開発や、材料の熱物性シミュレーション、特異な材料を使った熱機能デバイス・システムの開発など、年間 4 テーマ程度を設定し、新商品創出に必要なコア技術開発を推進しています。

今回の共同研究の背景には、自動車産業が「100 年に一度」の大変革期に直面していることがあります。特に電動化が進むと、従来の自動車が抱えてきた熱流入・熱損失によるエネルギー損失の課題に加え、電動車特有のバッテリーやモーターなどから発生する熱が問題となります。この管理を怠ると、電力消費率（電費）が低下するほか、空調使用時には航続距離の大幅な低下につながるため、高効率で快適な電動車の提供には、熱マネジメント技術の向上が喫緊の課題となっています。

19 日（火）に名古屋大学で行った会談には、両者から計 9 名が出席。松尾総長が「新しい枠組みでの共同研究を推進いただき、感謝申し上げる。今後の研究成果に大変期待している」とあいさつ。社長 松井が「次の自動車に向けた技術開発を我々が実現できるかどうかはまさに死活問題。積極的にリソースを使わせていただき、成果を出していきたい」と応じました。

会談後に記念写真に収まる出席者

また、本共同研究に携わる大学院工学研究科 材料デザイン工学専攻の小山敏幸教授は「組織間という大きな枠組みでの緊密な連携により、短期間で成果に結びつく成功例となっている」と意義を強調。「電気自動車（EV）のキーテクノロジーは熱。電気と同じように熱を自由にコントロールできれば、50 年後の未来を先取りすることになる」とし、さらに研究を加速させることを確認し合いました。

2017 年度には、テーマごとに各々の技術課題の解決に取り組みました。年度末の推進協議会では各テーマの進捗を確認し、2018 年度にさらに継続・推進するテーマ、変更するテーマを決定しました。共同研究の成果は、早いものでは 3 年後の新商品の中に採用されることを目指しています。名古屋大学と住友理工はこの産学連携をベースに、モノづくりのノウハウが集積するこの名古屋から新たなイノベーションを創出し、次代を担うモビリティ社会の早期実現に貢献してまいります。

以　上

＜名古屋大学 指定共同研究制度の概要＞

産業構造の変化や国際競争激化などの社会状況を踏まえ、将来のあるべき社会像を共有しながら、民間企業などと名古屋大学が組織間の契約を交わすもの。分野横断的な研究領域にも対応している。

―― 住友理工について ――

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制遮音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。23ヶ国106拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

――

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社
広報IR部／〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259　e-mail kouhou@jp.sumitomoriko.com　http://www.sumitomoriko.co.jp/